

大竹市の現状 ・ 令和4年度事業説明

令和4年6月5日

大竹市 危機管理課

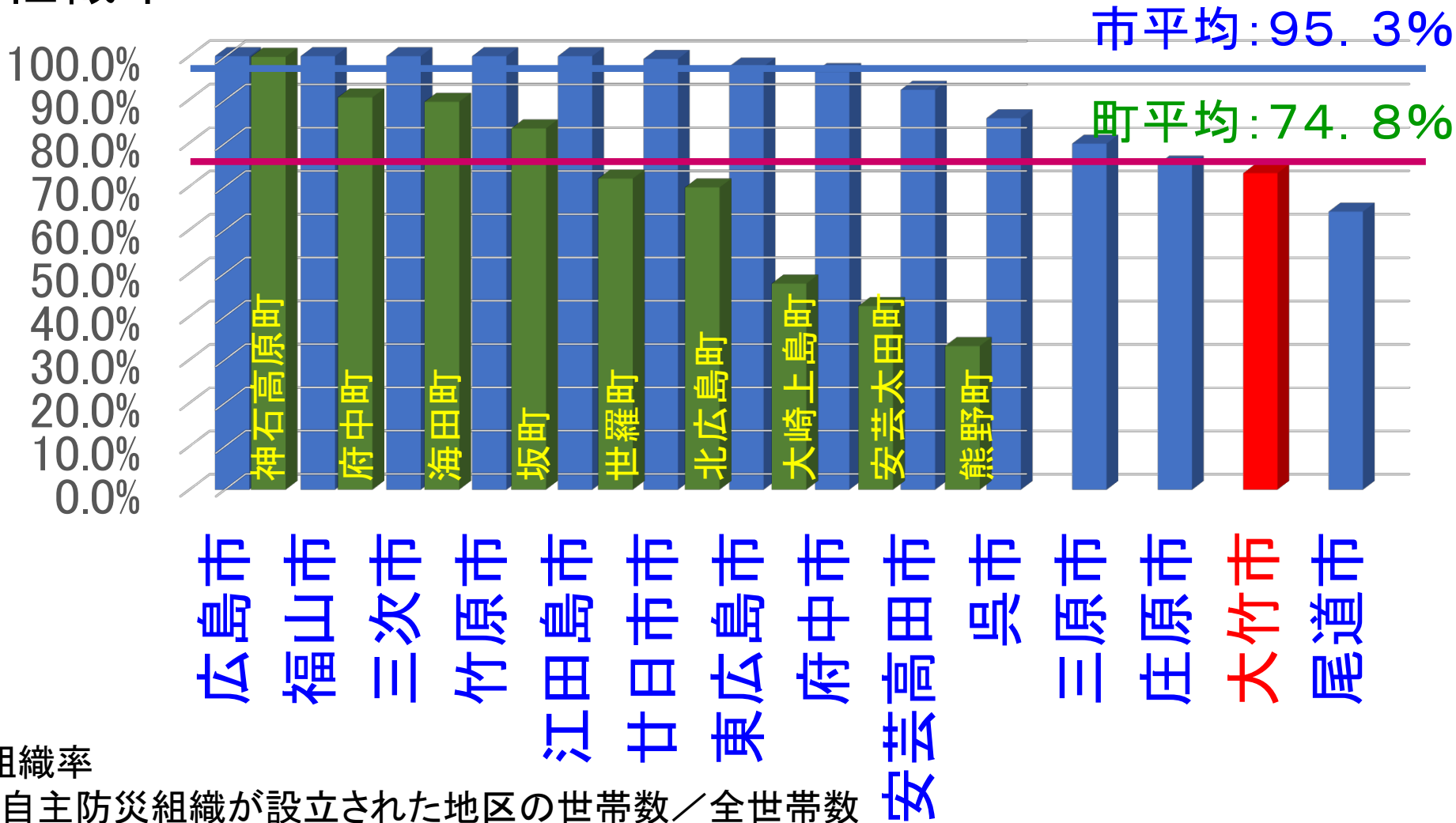
次 第

- 大竹市の現状
 - 自主防災組織（設立状況 県・市）
 - 避難の呼びかけ体制（大竹市の状況）
- 令和4年度 事業説明
 - 自主防災組織設立支援
 - 呼びかけ体制 集合型訓練
 - 呼びかけ体制 ステップアップ訓練
 - 防災リーダー

自主防・設立状況(広島県)

大竹市
 R4. 4. 1現在
 74. 2%
 =町平均レベル

組織率



大竹市の現状・自主防災組織

自主防・設立状況(大竹市)

自主防数..... 38(+1)

自主防のない自治会数.....17
この内、土砂災害警戒区域あり 12

自治会				自主防災組織			土砂警戒区域			自治会				自主防災組織			土砂警戒区域										
番号	組織名	番号	○あり	○あり	番号	組織名	番号	○あり	○あり	番号	組織名	番号	○あり	○あり	番号	組織名	番号	○あり	○あり								
			×なし	×なし				×なし	×なし				×なし	×なし				×なし	×なし								
◎ 木野連合会						◎ 小島地区連合						◎ 玖波連合会															
1	木野1丁目		×	○	20	南栄3丁目	13	○	×	41	御園台	17	○	○	56	玖波1丁目	26	○	×								
2	木野2丁目		×	○	21	西栄2丁目				22	西栄3丁目	42	小方ヶ丘		×	○	57	玖波2丁目		×	×						
◎ 元町連合会						22				西栄3丁目	◎ 黒川連合会						58	玖波3丁目		×	○						
3	元町1丁目	1	○	○	23	東栄1丁目				18	○	○	43	黒川1丁目	19	○	×	59	玖波4丁目	27	○	○					
4	元町2丁目	2	○	○	24	東栄県営							44	黒川2丁目				60	玖波5丁目	28	○	○	61	玖波6丁目		×	○
5	元町3丁目		×	○	25	北栄							45	黒川3丁目東				62	玖波7丁目	29	○	○	63	玖波8丁目	30	○	○
6	元町4丁目	3	○	○	26	北栄県営							46	黒川3丁目西				64	大人原.大迫	31	○	○	65	湯舟町		×	○
7	本町1丁目		×	×	◎ 立戸連合会													66	松ヶ原町	32	○	○	◎ 栗谷連合会				
8	本町2丁目	4	○	×	27	立戸1丁目							14	○				○	47	港町1丁目	19	○	×	67	広原	33	○
9	白石1丁目	5	○	○	28	立戸2丁目				48	港町2丁目				×	×	68		谷尻	34	○	○	69	後原	35	○	○
10	白石2丁目	6	○	○	29	立戸3丁目南				49	防鹿	20			○	○	70		小栗林	36	○	○	71	大栗林	37	○	○
11	新町1丁目	7	○	×	30	立戸3丁目北				50	穂仁原	21			○	○	72		谷和	38	○	○	その他の組織				
12	新町2丁目	8	○	×	31	立戸4丁目				51	比作	22			○	○	聴覚障害者防災連絡協議会				○						
13	新町3丁目	9	○	×	32	小方1丁目南		×	○	52	安条	23			○	○	自主防災組織			38	○						
◎ 油見連合会						33	小方1.2丁目北	15	○	○	53	前飯谷	24	○	○	自主防のない自治会			17	×							
14	油見1丁目	10	○	○	34	小方2丁目	16	○	○	54	後飯谷	25	○	○													
15	油見2丁目				35	晴海		×	×	55	阿多田区		×	○													
16	油見3丁目				◎ 御園連合会																						
17	南栄1丁目				11	○	×	36	御園1丁目		×	○															
18	南栄2丁目		×	×	37	御園2丁目		×	○																		
19	西栄1丁目	12	○	×	38	三ツ石		×	○																		

令和4年度事業説明

- 自主防災組織設立支援
- 呼びかけ体制 集合型訓練
(DIG/WS/MTL)
- 呼びかけ体制 ステップアップ訓練
- 防災リーダー

用語の説明

1 呼びかけ体制とは

令和2年度から、広島県消防保安課が各市町と共同で推進中の事業です。

平成30年7月豪雨の教訓に基づき、住民に早めの避難を促すため、呼びかけを開始するタイミングや、呼びかけ方法などのルールを決めて、自主防災組織が大雨災害に対して、効率的で効果的な呼びかけを行う仕組みです。

各々の組織にあった呼びかけ体制をつくるには、起こりうる災害や組織体系、地域の状況などを考慮して、ルールを決めていく必要があります。



呼びかけ体制づくりは、次に示す5つのステップを基本として進めていきます。



用語の説明

2 DIG(ディグ)とは

Disaster Imagination Gameの略で、直訳すると災害・想像力・ゲームとなります。

この訓練では、地域にどのような災害リスクがあり、どこが危険でどこが安全か、ハザードマップ等を使用し、地図の上で地域の状況を把握する作業を行います。



用語の説明

3 WS(ワークショップ)とは

英語のWorkshopで、直訳すると「作業場」となりますが、「参加者が主体性をもって参加するイベント」の意味で使用しています。

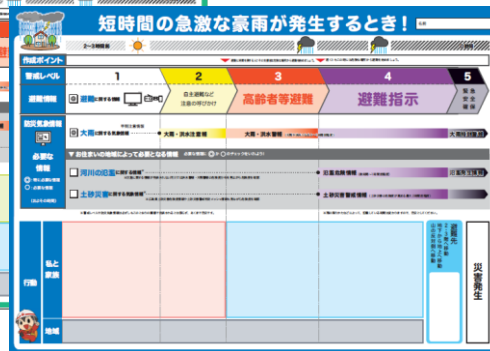
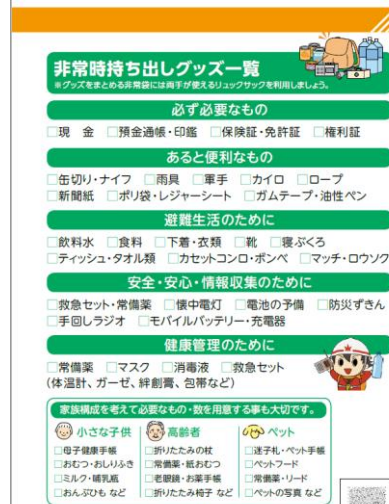
この訓練では、共同作業の形式で「呼びかけのタイミング」や「呼びかけの方法」など避難の呼びかけ体制に必要なルールを作り上げます。



用語の説明

4 MTL(マイタイムライン)とは

正式には「ひろしまマイタイムライン作成講習」と呼びます。広島県が作成したパッケージを使用し、作成方法を学習します。



2 呼びかけ体制 集合型訓練(DIG/WS/MTL)

12

項目	内容		備考
申込	✕ 切: 令和4年10月31日(月)		受付中
対象組織 及び日程	これまで参加していない自主防災組織		
	日程	対象組織 <small>修正済み</small>	
	11月26日 (土)	午前	白石2丁目、西栄1丁目、小方2丁目、玖波7丁目
	午後	大人原・大迫、松ヶ原、広原、谷尻	
	上記の密回避のため、特に希望がなければ、午前・午後の組み合わせは、上記で実施、 申込組織数が少ない場合は、午後のみに変更する可能性あり		
申込方法	申込用紙を6月中に各会長へ 郵送予定 (HPでは公開中)		【大竹市HP】 ホーム⇒緊急情報⇒防災・消防⇒防災⇒自主防災組織⇒令和4年度 呼びかけ体制づくり (集合型DIG_WS_MTL)の募集

3 呼びかけ体制 ステップアップ訓練

対象 (集合型)DIG/WSが終了した組織

省略型の適用可否
面談により判断

手順	実施項目	時間	標準型	省略型
0	事前調整会議	1時間	○	なし
1	DIG/WS/MTL	4時間	○	なし
3	事前調整会議			○
4	情報伝達訓練 (又は避難訓練)	3時間	○	○
5	訓練振り返り			

適切な
日程間隔

2週間
~1か月

同一日

1週間
~2週間

手順3~4
自主防再組織が計画を作成し
主体的に実施

手順2(連絡網整備)は、組織内で実施

凡例 ○:講師・県・市・自主防が参加

3 呼びかけ体制 ステップアップ訓練

申込方法	本セミナー後、 ①各会長あてに希望調査書を郵送 ②希望ありの場合、個別に日程調整を実施			【大竹市HP】 準備中
〆切	7月15日(金)			
対象組織	元町2丁目 元町4丁目 白石1丁目 新町2丁目 新町3丁目 油見連合 南栄1丁目 小島連合 立戸連合 小方1・2丁目北	御園台 黒川連合 港町1丁目 防鹿 穂仁原 比作 安条 前飯谷 後飯谷	玖波1丁目 玖波4丁目 玖波5丁目 玖波8丁目 後原 小栗林 大栗林 谷和	過去実施 済の組織も 再度参加 可能

4 防災リーダー（新規募集）

項目	内容	備考
募集期間	〃 切：令和4年9月30日（金）	募集中
募集人数	10名	
費用	無料	
研修日程	1日目 令和4年11月13日（日）終日 2日目 令和4年11月20日（日）午前	（会場） 大竹市役所
申込方法	大竹市HPから申込書をダウンロード 申込書を記載し危機管理課へ提出	【大竹市HP】 ホーム⇒緊急情報⇒ 防災・消防⇒防災⇒ 自主防災組織⇒令和 4年度 防災リーダー募 集

4 防災リーダー(フォローアップ研修会)

項目	内容	備考
募集	(準備中)	募集開始7月予定
対象者	大竹市地域防災リーダーの認定を受けた者	
費用	無料	
研修日程	令和4年11月20日(日) 13時～16時	(会場) 大竹市役所
募集要綱	HPで公開予定	【大竹市HP】 ホーム⇒緊急情報⇒防災・消防⇒防災⇒自主防災組織⇒令和4年度 防災リーダー・フォローアップ研修会
その他	当日、12時に新規養成を完了する4期生も、本研修に合流予定	